

暖房・除湿・夜冷を1台で

# ハイブリッドパッケージ



ヒートポンプ方式による暖房を優先して行い、燃料の使用量を最小限に抑える「ハイブリッドパッケージ」  
ハウスカオノキの信頼性にヒートポンプの環境性能をプラス。  
ランニングコストの削減はもちろん、CO<sub>2</sub>の排出量を大幅に軽減する、地球環境に配慮した新しいスタイルです！



HGP3000T

## オール・イン・ワン

暖房

除湿

夜冷

3つの機能を1台に集約しました。  
個別制御のわずらわしさを解消し、機器の設置面積を減らすことができます。

## 大風量でダクト接続OK

温風も冷風も大風量なので、ハウス内を効果的にかくはんします。もちろんダクト接続も可能です。今まで機器ごとに別々だったダクトもこれでスッキリ！

## CO<sub>2</sub>削減で環境にやさしく

ヒートポンプ方式の暖房を優先して行うためCO<sub>2</sub>排出量を削減することができます。

## 暖房ランニングコストも削減

運転経費の安いヒートポンプ方式の暖房を優先して行うため、暖房経費も削減可能。

### 暖房

運転経費の安いヒートポンプ方式で暖房開始。能力が足りなくなったら油焚き方式にシフトして暖房を行います。

設定温度を確実に維持しながら、もっとも燃料代の安くなる暖房運転を行います。ヒートポンプ方式の暖房を多用することにより、運転経費の削減はもちろんCO<sub>2</sub>排出量も削減できます。

### 除湿

湿度センサーで、季節に応じた最適な除湿を自動で行います。

- 冷房+暖房交互 除湿
- 冷房除湿
- 暖房除湿
- 冷房+レヒート 除湿

### 夜冷

夜温を下げて生育促進を図ることができます。大風量で冷風を送り出しますので、かくはん効果が高く、温度ムラの軽減にも効果的です。



1シーズンのA重油の消費量が10kLのとき、それを5kLに削減できれば13.5tのCO<sub>2</sub>排出量の削減につながります。

この排出量は杉の木なら年間約960本分のCO<sub>2</sub>吸収効果に相当します。

※A重油燃焼時のCO<sub>2</sub>排出量2.71kg/L (「温室効果ガス排出係数一覧」環境省H18.3月改正資料より)  
※杉の木1本あたりのCO<sub>2</sub>吸収量は1年で約14kgとして試算。(「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境省/林野庁資料より)

## 仕様表

名称		ハイブリッドパッケージ	
型式	HGP3000T		
冷媒	R410A		
電源	AC200V 三相 50/60Hz		
燃料	A重油		
		定格冷房	定格暖房
能力(最小能力~最大能力)	kW	22.0 (10.6~25.0)	86.1 (9.5~89.6)
消費電力	kW	9.6 / 10.2	9.7 / 9.5
運転電流	A	31.6 / 30.8	31.9 / 30.3
燃料消費量	L/h	—	6.4
設定温度範囲	°C	10 ~ 30	
始動電流(最大)	A	23.5 / 22.1 (45)	
		室内機 HGP3000	室外機 NGP104T-G
送風機	風量	m <sup>3</sup> /min	140 / 120
	電動機出力	W	1100 / 1400
	機外静圧	Pa	0 (最大: 60)
圧縮機用電動機出力	kW	4.8	
補助電熱器	組込不可		—
外形寸法(幅×高さ×奥行)	mm	1104×1645×2193	970×1505×370
製品質量	kg	450	140
冷媒配管	液配管	mm	室内機接続φ12.7(ろう付)、室外機接続φ12.7(フレア)、配管φ12.7×0.8
	ガス配管	mm	室内機接続φ25.4(ろう付)、室外機接続φ25.4(ろう付)、配管φ25.4×1.0
	長さ制限	m	70以下
	高さ制限	m	30以下(室外ユニットが下の場合は15以下)
	冷媒量	—	R410A出荷時 4.2kg(室外) 追加量:5mを超える場合 120g/m
法定冷凍能力	トン	3.04(高圧ガス保安法に基づく手続きは不要)	
設計圧力	MPa	高圧部: 4.15 低圧部: 2.21	

## 【参考】

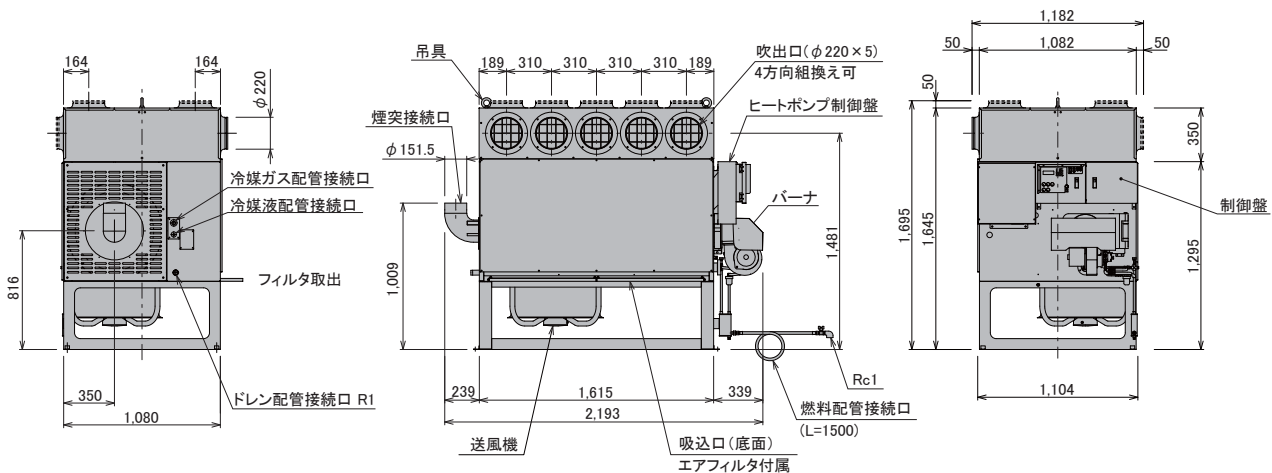
漏電遮断機	遮断容量	A	60
	感度電流	mA	100
	動作時間	sec	0.1以下
配線用遮断機	容量	A	60

電源配線	太さ×本数	—	14.0mm <sup>2</sup> ×3本
	こう長	m	44
室外機接続線	太さ×本数	—	φ1.6mm×3本
	アース	太さ×ネジ	—

## 注記

1. 定格冷房能力および電気特性は、適正冷媒量において室内:20°CDB、15°CWB、室外:35°CDB条件により運転した値です。(DB:乾球温度、WB:湿球温度)
2. 定格暖房能力および電気特性は、適正冷媒量において室内:20°CDB、室外7°CWB、6°CDB条件により運転した値です。
3. ( )内は最小~最大を示します。
4. 区切記号「/」の左側の数値は電源周波数50Hz時、右側は60Hz時の値を示します。
5. 吹出口にダクト接続なし、ファンコントローラのボリュームNo.8(出荷設定)の条件です。
6. 電源は、必ず室外機に接続してください。室内機の電源線(室内外接続線)は、必ず室外機から取ってください。

## 外形寸法図



■このカタログの記載内容は平成23年1月現在のものです。 ■製品の仕様およびデザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。



**安全に関するご注意** (ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や損害を未然に防止するものです。)

- 据え付け、燃料配管、電気工事は必ず専門業者に依頼してください。施工は必ず付属の説明書に従い行ってください。
- ご使用前には、必ず『取扱説明書』をよく読んで、正しくお使いください。
- 燃料は、必ず指定された燃料をご使用ください。

みんなが豊かな生活に

**ネポン株式会社** www.nepon.co.jp

営業部 〒243-0215 神奈川県厚木市上古沢 411  
TEL 046-247-3269 FAX 046-248-6317

営業所・出張所

札幌 TEL (011) 783-8151 FAX (011) 783-2751	大阪 TEL (072) 640-4111 FAX (072) 640-4113
仙台 TEL (022) 251-4791 FAX (022) 251-4112	大田 TEL (082) 850-2155 FAX (082) 874-3567
盛岡 TEL (019) 661-6131 FAX (019) 661-7531	高松 TEL (087) 867-7100 FAX (087) 867-7150
厚木 TEL (046) 664-1268 FAX (046) 664-1224	福岡 TEL (092) 921-6100 FAX (092) 921-6104
厚木 TEL (046) 247-3130 FAX (046) 247-6296	長崎 TEL (095) 52-1071 FAX (095) 52-1072
松本 TEL (0263) 26-0514 FAX (0263) 26-0579	熊本 TEL (096) 389-1800 FAX (096) 389-1810
新潟 TEL (025) 234-2185 FAX (025) 265-7977	南九州 TEL (0985) 55-2121 FAX (0985) 55-2122
静岡 TEL (054) 261-8234 FAX (054) 261-3874	鹿児島 TEL (099) 263-4188 FAX (099) 263-4177
名古屋 TEL (052) 777-0700 FAX (052) 777-0020	

●本社: 東京・渋谷 ●工場: 厚木

取扱店



このカタログは環境にやさしい紙と大豆油インクを使用しています。

カタログ番号: 009159000 2011.1月